

チカモリジョンガラ踊りの夕べ&寒中雪遊びイベント

西南部校下町会連合会

目的

- 地域住民や子どもたちが地元の歴史や埋蔵文化財に関する理解を深め、地域の誇りと愛着を持てるようにするため。
- 一年を通して地域住民の交流活動の場とし、世代を超えての絆を深めるため。
- コロナ禍で校下内に越してこられた住民が、地域になじめない現状を鑑み、希薄化が進んだ地域コミュニティの融和を図るため。

概要

夏：チカモリジョンガラ踊りの夕べ（開催中止）

校下内にある国指定遺跡のチカモリ遺跡公園に於いて、地域伝統のチカモリジョンガラを踊る。

冬：寒中雪遊びイベント

白山一里野温泉スキー場にて、子どもたちに雪遊び、スポーツを体験してもらい、大人も一緒に楽しみながら、指導、見守り活動をする。

実施スケジュール

時期	内容	場所	備考
6月中旬& 7月中旬	事前会議	西南部公民館	チカモリジョンガラ開催協議 ⇒中止決定
11月中旬& 12月中旬	事前会議	西南部公民館	
2月4日(土)	寒中雪遊びイベント 実施日	白山一里野温泉 スキー場	

事業の運営体制

役割	人数	備考
事業企画	10人	子ども会連合会
事前会議	延べ95人	町会連合会及び各種団体役員
当日運営	26人	子ども会連合会・有志

事業実施にあたり工夫した点など

一度も雪山に行ったことがない子どもも含めて、皆と一緒に雪山を楽しむことが子どもたちの成長に繋がるよう配慮。初心者スクール（ｽｷｰ）も設けた（実際、講習をあきらめてしまう子は一人もいなかった！）。子どもたちに危険が及ばないよう、有志の方や子連体育部OBの協力も得て、見守り保護活動も行った。

事業の成果

子どもたちにとって成長に繋がる良い経験になったことはもちろん、子ども同士、大人同士、また子どもと大人の温かな世代を超えての交流となり、地域住民としての馴染みや絆が深まった。

課題や今後の展望など

町会役員、民生委員、消防団、交通推進隊等々、地域ボランティアのなり手不足が深刻である。コロナ禍で一層希薄化した地域住民の交流を促し、転入の新たな住民も含め、気軽で楽しい交流活動の場を設け、参加してもらうことで、地域ボランティア活動にも参加する意識を持ってもらいたい。

